

# ぱーとなーず

vol. 51  
2021.4

地域とけんみん信組をつなぐ情報誌

<発行所>  
山梨県民信用組合 営業統括部  
総合相談センター  
〒400-0032 甲府市中央1丁目18-6  
Tel. 055-233-4176



山梨県と「災害時における移動金融車による電力の供給等に関する協定」を締結しました。



山梨県民信用組合は、地域の皆様を応援してまいります。

当組合は、持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



皆様のベストパートナーをめざして

山梨県民信用組合



ちかくにいるから、チカラになれる。



# 山梨県と災害時の連携協定を締結しました。

当組合では、過日、大規模災害が発生した停電時等に、県や市町村の要請により発電機を搭載した移動金融車を被災地に派遣し、電力の供給や住民の当面の生活資金を確保し、被災者を支援することとして、山梨県と「災害時における移動金融車による電力の供給等に関する協定」を締結しました。

移動金融車は、東日本大震災を教訓に開発され、トラックの荷台を改装して発電機を搭載し、店舗窓口等の金融サービス機能を装備した車両で、当組合では平成31年3月に導入いたしました。

当組合が所有する移動金融車は、2基の発電機を搭載しており、避難所等に電力を供給することができ、1基で5KWの電力を発電できることから、災害時に重要な情報源となる携帯電話については、同時に2,000台を充電できる能力があります。

また、金融サービス機能としては、窓口とATMを搭載しており、預金の入金・出金等が可能です。

協定締結式には、山梨県からは長崎幸太郎知事ほか防災局幹部、当組合からは南邦男理事長ほか役員が出

席し、大規模災害時に山梨県の災害対策本部が設置される山梨県庁防災新館4階で締結が行われました。長崎知事から協定締結への謝辞があり、当組合南邦理事長からは、山梨県と協定を結ぶことにより、停電発生時に移動金融車を避難所等に派遣し、電力を供給することによって住民の皆様への安心の確保のお手伝いをする事ができ、本協定は、私ども信用組合の使命を果たす契機となる大変有意義なもので、災害時には、しっかりと住民の皆様への安心確保のための支援を行っていくとのあいさつがありました。

現在、移動金融車は定期的に運行し、金融サービスを提供しておりますが、災害時にはこの協定に基づき、地域の皆様の安心・安全を支援していきます。



## 情報収集を応援します。

山梨県民信用組合では、M&A(企業の合併・買収)による事業承継の仲介や人材紹介、業務提携先探しのサイト「TRANBI」を運営する(株)トランビと業務提携を行っています。

経営者の高齢化や新型コロナウイルス感染症の終息が見えないことから、企業の先行きに不安を感じられる事業者の皆様が増える中で、後継者不足等により事業承継が困難な事業者の皆様へサイトを紹介します。事業承継につなげてもらおうとするものです。

「TRANBI」には、常時2千件の案件がアップされており、ユーザーは約8万人を数え、業務提携のパートナー探しのプラットフォームのサイトや中途採用や人材募集、コンサル依頼のサイトもあり、事業を拡大したい事業者や人材やコンサルを探している事業者の皆様にも必要な情報を提供することができます。

すでに、事業を拡大したいお客様からお問い合わせがあり、登録が行われています。営業担当職員がサイトをご紹介しますので、お問い合わせください。

### トランビは事業の「売りたい」・「買いたい」のマッチングプラットフォームです。

後継者がいないから事業売却しようかな。

事業を拡大したいな。どこか売ってもらえる事業がないかな？

販売パートナーを探したいな。事業の一部を売却したいな。



こんなことをお考えの事業者の皆さま、『トランビ』に登録してみたいですか。事業売却についての掲載は無料のうえ、成約時にも手数料がかりません。事業買収はもとより、販売・研究パートナー探し、創業のための物件探しにも活用可能性があります。



お客様への『トランビ』の紹介は、当組合営業担当職員が行います。



動画もご覧ください。

# 山梨にぎやん思(にやん)

山梨県民信用組合  
専務理事 井垣繁人

みなさま。はじめまして。昨年6月より、縁あって当組合で働かせていただいております。日頃、貸出審査や債権管理を担当しているの内部事務が多く、なかなか組合員のみなさまとお話する機会に恵まれません。このため、着任後相場の月日が経過するにもかかわらず、冒頭のご挨拶が、「はじめまして」となりましてことをご容赦ください。

さて、私、現在、甲府市上石田に部屋を借り、花の単身生活を楽しんでいます。甲府市に来る前の4年間は、青森の信用組合で働いておりました。甲府にきて嬉しいことがいくつかあります。なかでも最もうれしいことは、北国とくらべて圧倒的に豊かな日照を享受できることです(夏は少々こたえますが)。前任地の青森では、冬の3カ月間は雪が降りどおし。したがって布団が干せず閉口しておりました。当地では、毎夜、おひさまのおかげで残る布団にくるまり、情眼を奮っています。次に、うれしいことは、当地では、私の生まれ故郷の東海地方と共通の「かおり」をかすかに感じる点です。日の光もさることながら、「えらい」(共通語では、難しい、疲れた、というところでしょうか)が、何が違うんですか(という言葉に接すると、郷里と同じニョアンズが使われているので、たまたまうれしくなります。そのほか、富士山、温泉、ぶどう、もも、柿、ワイン、武田信玄、明治以降多数輩出した実業家など、山梨には全国に、また世界に誇れるものが数多くあります。今後さらに研究をすすめ、私設「山梨宣伝隊長」として、全国に散らばる知人、友人に当地のすばらしさを伝えていこうと考えています。

また、業務では、なるべく外に出て組合員のみなさまのお話を伺いし、当組合の経営改善と自分自身の成長につなげていきたいと目論んでいます。県外ものながら(住民票は当地に移しました)、当地の発展に少しでも貢献できることを目標に活動してまいります。

どうかご好誼のほどよろしくお願い申し上げます。

略歴/1957年三重県生まれ。1980年日本長期信用銀行入行。2015年全国信用協同組合連合会入会。2016年青森県民信用組合専務理事。2020年山梨県民信用組合専務理事

## 「SDGs宣言」しました。

山梨県民信用組合は、4月1日に「SDGs宣言」を行いました。

SDGsは、2015年の国連サミットにおいてすべての加盟国が合意した「持続可能な開発目標」です。社会、経済、環境の3側面から捉えることのできる17のゴールを、統合的に解決しながら持続可能なよりよい未来を築くことを目標としております。

## 「山梨県民信用組合SDGs宣言」

私たち山梨県民信用組合は「地域社会の健全な発展と持続に貢献」を経営理念として、地域経済の活性化や地方創生、地域貢献等に積極的に取り組んでまいりました。

こうした取り組みは、国連が提唱するSDGs(持続可能な開発目標)の理念と合致するものであり、今後さらに取り組みを強化し、また、お取引先や地域の関係機関と連携し、地域の皆さまとともに持続可能な社会の実現に努めてまいります。

令和3年4月1日  
山梨県民信用組合  
理事長 南邦男

### 重要課題と取組内容

### SDGs

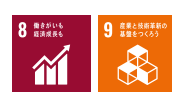
#### 1 一人でも多くの方が金融サービスにアクセスできる取り組み

- 農業事業者への融資(アグリサポート、豊穣)の推進
- 医師等への融資(メディカルパートナー)の推進
- 太陽光発電設備、バイオマス発電設備への融資の推進
- エコサポート融資の推進
- 林業事業者への融資(フォレスト)の推進
- 各種金融サービスの提供
- 事業者へのきめ細やかな訪問



#### 2 地域経済の活性化のための取り組み

- 各種経営支援
- 事業承継支援
- トランビとの業務提携による情報提供支援
- 産業雇用安定センターと連携協定
- しんくみ食のビジネスマッチング展参加
- 山梨テクノICTメッセへの出席



#### 3 地方創生、地域貢献などよりよい未来を築くための取り組み

- 障がい者等を育成する団体への寄付(ピータバンク収益金)
- 資格受験者への受験料助成
- 女性の積極的な管理職・営業職への登用
- 定住人口確保に関する協定(山梨県)
- 高齢者への見守りネットワーク事業協定(甲府市)
- 富士山グリーン活動
- 緑の募金への寄付
- マネーロンダリング防止のための取組み
- 災害時における移動金融車による電力供給等に関する協定(山梨県)



#### 4 地域社会のステークホルダーに働きかけ、また、連携して働きかける持続可能性確保のための取り組み

- 各種関係機関との連携協定



皆様のベストパートナーをめざして  
山梨県民信用組合

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

「山梨県民信用組合は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています」



# 花より団子 ~春の和菓子~

花見団子



桜餅



桜の季節になると「花より団子」と言いながら、和菓子を類張る方がたくさんいます。和菓子は私たちの暮らしの中で、いつも身近にあり、季節や冠婚葬祭等の行事、また、その日の気分に合わせて楽しまれています。

そんな和菓子には、いろんな種類があります。饅頭ひとつとっても、製法のちがいで、「焼き饅頭」と「蒸し饅頭」(皮)でつんで蒸した「蒸し饅頭」があります。餡は豆の種類や作り方によって「こし餡」、柔らかく炊いた小豆に砂糖を加えて練り、小豆がやや潰れた状態の「つぶし餡」、小豆をつぶさないように炊き、こし餡を加えた「つぶ餡」、大納言などの大粒の小豆を蜜で煮て、こし餡を加えた「小倉餡」、えんどう豆等でつくった白色の「うぐいす餡」、豆以外で「栗餡」、ゆずや味噌を加えた「ゆず餡」や「味噌餡」などがあります。さらに、外側の種も、小麦粉だけでなく、細かいうるち米の米粉の「上用粉(粗いものは「上新粉」)を使う「上用饅頭」、うるち米にひびを作り、粗くひいた「軽羹(かるかん粉)」を

使う「軽羹饅頭」があります。また、膨らませるために、酒麴の発酵の力を使う「酒饅頭」もあります。数多くの種類のある和菓子ですが、材料やその形などから春の和菓子といわれるものがあります。まずは、「桜餅」。「長命寺」とも呼ばれ、小麦粉などを延ばして焼いて、餡を包み、塩漬の桜の葉で巻きます。関西地方の桜餅が「道明寺」。道明寺粉(もち米を蒸して粗く挽いたもの)で餡を包み、ウグイスの形に似せ、うぐいす粉(青大豆でできたきな粉)をまぶします。「よもぎ餅(草餅)」は、ヨモギの若い葉を蒸したものを搗いた餅で、餡を包みます。そして「花見団子」といえば、ピンク、白、緑の三色が定番の「三色団子」。ピンクは花、白は春霞(又は白酒)、緑は新緑の春の色を表しているともいわれています。

春に和菓子はいかがですか。

うぐいす餅



草餅

道明寺

## 清月



おかげさまで清月は創業90年。一番人気のロールケーキをはじめ、季節のお菓子を多数ご用意しております。春光麗らかなこの季節に爽やかな「あんみつ」はいかががでしょうか。これからは地域の皆様にお菓子を通して笑顔をお届けまいります。

南アルプス市桃園591 TEL.055-280-1222

## 石坂屋



今年3月に創業100年をむかえ、本店は装いあらたにオープンしました。これからも季節を感じる四季折々の和菓子を、心を込めてお届けいたします。当店の自慢は、「まめ大福」と「くさ餅」です。「まめ大福」は北海道産の赤えんどう豆をふんだんに使用した皮で、自慢のあんこをたっぷり包みました。「くさ餅」は国産のよもぎをたくさん使用した、濃い緑色が特徴です。

【本店】甲府市朝日4-5-4 TEL.055-252-8205

## 五味餅菓子店



創業93年。お城の東でお店を営んでおります。創業以来の人気商品「きび大福」は、きび餅の風味と、甘すぎない餡との絶妙なバランスがたまらない逸品です。団子は、おいしいとテレビ番組でも取り上げられました。ご来店をお待ちしております。

甲府市中央2-3-9 TEL.055-233-3035

## 早川製菓



今では少なくなってきた朝生菓子(朝製造)を創業以来守り続けており、保存料やPH調整剤などを使用せず、作り立てをご賞味頂きたい一心で毎朝製造を行っております。当店の草餅へのこだわりは、自社畑の天然生よもぎを使用しており、その他の季節の商品も、四季折々の素材を使い伝統の味を守っています。山梨市にお越しの際は是非当店にお立ち寄りください。

山梨市万力978 TEL.0553-22-5252

## 山本屋



昭和30年より先代から技術を受け継ぎ今日まで営業を続ける人気店です。人気商品は黒豆どら焼で柔らかくも確かな食感、濃密で肉厚の黒豆、あんこも一体となった深みのある味わい、生地も中のあんこも互いが引き合うようにしっとり感を残した拘りの一品です。富士川町に来られた際は是非お越し下さい。

富士川町長澤146-3 TEL.0556-22-0928

## あんこ工房 いつみ庵



当店自慢のあんこは、おばあちゃんが炊いてくれた昔懐かしい味、北海道産の小豆の風味を活かした甘さ控えめなあんこです。成人式、入学式、七五三などのお祝いの時は当店のお赤飯を春・秋のお彼岸はおはぎのご予約も承っております。

甲府市国母7-1-8 TEL.055-236-5677



SDGsに  
取り組んでいます。

(株)太滝



【(株)太滝の社屋】



【活躍する女性従業員】

甲府市で、貴金属製造、販売を行う(株)太滝(太滝日緑社長)は、SDGsに取り組んでいます。

(株)太滝は大手ブランドのOEMを主体に、ジュエリー製造を行い、素材選びとキメ細かい技術により品質の高さが評価され、安定した経営基盤を構築してきました。

同社では、これまで新たな技術を開発し実用新案を複数登録し他社との差別化を図り、その一方で、従業員の収入や福利厚生等の待遇改善にも力を入れてきましたが、太滝社長はさらなる経営の強化と職人の地位(労働条件)の向上の必要性を感じ、「昨年自社ブランドを立ち上げ、10カ年事業計画策定のもと、職人をブランド」のテーマを掲げ行動してきました。その中で、売上げの増加を図るとともに、職人の一層の待遇改善や、やりがいにつながる仕組づくりを構築し、一生働き続ける職場づくりを目指したいと考えていました。

こうした中、太滝社長は、当組合の営業担当職員との会話からSDGsに取り組むことに思い至り、この3月にSDGs宣言を行いました。

(株)太滝がSDGs宣言で掲げた目標は、「目標5(ジェンダー)」と目標8(「経済成長と雇用」)で、「女性・男性に関わらない、個人の努力」と「特徴」を捉えて評価できる環境づくり。「女性・男性の視点と有用性を積極的に取り入れ、ジュエリー業界の特徴をブレンドした企業としての

また、同社では、SDGs専担者による従業員の理解の深化や、社内研修による目標の共有を図り、また、会社のホームページを改修し、SDGsの取り組みを前面に出して、同社に興味のある就職希望者等にアピールする取り組みを始めました。

(株)太滝は、SDGsの取組みにより、企業価値の向上、事業機会の創出、取引先とのパートナーシップやイノベーションの創造、就活生の人材確保につながっていくことを期待しています。





## 仲間が選ぶベストパートナー

当組合では、若手の営業担当職員が中心となって立ち上げた自発的な組織「勝手に選ぶけんみん信組『ベストパートナー』選考委員会」が、知識、意欲、立ち振る舞い等の観点から、お客様から信頼される営業職員を、「勝手に選ぶけんみん信組『ベストパートナー』」として選出し、みんなで褒め称え、お客様にも紹介しています。

**けんみん信組「ベストパートナー」**

都留支店 賢楠(びんぐし) 湧太主査は、地元富士吉田市出身の入組9年のキャリアを持つ融資営業係です。

賢楠主査は、お客様との「地元での繋がり」を大切に活動しており、お客様からの信頼を維持、拡大させるだけでなく、お客様の夢を「結」になって応援、悩みを一緒に解決するお手伝い出来るのが当組合の魅力と感じ日々頑張っています。

営業活動を行うなかで、地元のお老舗企業である(株)カツラヤ様(都留市大幡)を訪問。新型コロナウイルスの影響を受けている現状を聞き取り、国の制度活用を提案するなど取引拡大に繋がりました。

その後、(株)カツラヤ様との取引だけでなく代表者様個人の資産管理の相談を頂き、相談にも親身になつて対応するなど、現在税務等を確認しながらお客様と一緒に解決に向けて取り組んでいます。賢楠主査は「今回相談いただけた事を嬉しく思うとともに、大きな責任を感じました。金融知識だけでなく、業種知識、地域経済など様々な知識が必要と再認識し一番に相談頂ける担当者になれるよう頑張ります。」と話しています。

入組当初は知識も経験も無く日常業務で精一杯になってしまいましたが、お客様からの相談にすぐに回答出来なかつたり、時間がかり過ぎてお客様からお叱りを受けたりと、期待に応えられない自分に悔しい気持ちになりました。

この経験を活かし自分で納得するまで調べることでお客様から信頼を頂けると考え、上司・職場の仲間の力を借りながらお客様に一番に相談いただける営業担当を目指して活動しています。

受賞については、「選んで頂きとても嬉しいです。お客様の相談を解決する事の積み重ねが信頼に繋がります。私自身の成長にも繋がると思っていますので頑張ります。」と話しています。



【カツラヤ様と賢楠主査】

## 懸賞金付定期積金の当選番号が決まりました。

令和3年2月16日、「けんみん信組懸賞金付定期積金」の抽選が当組合本部において行われ、当選番号が決定いたしました。

この懸賞金付定期積金は、平成30年5月7日から9月28日までの間に契約いただき、令和3年5月7日以降に満期を迎えるもので、掛金額14,000円につき1本の懸賞金抽選権があり、5桁の抽選番号が付与されています。

当日は、当組合の南理事長、井垣専務、「幸運の女神」に選ばれた総務人事部の渡辺主任、総合企画部の望月さんが、0~9の番号のついた玉が入っている抽選箱の中から、順次玉を引き抽選し、10,000~14,999の抽選番号の中から、1等(10万円)5本、2等(5万円)10本、3等(1万円)100本の当選番号を決定しました。1等に当選したのは、湯村支店、勝沼支店、大泉支店、竜南支店で契約されたもので、懸賞金は、満期時の手続きの際にお受け取りになれます。

当選者の皆様おめでとうございます。長年の積み立てありがとうございました。

### 当選番号

1等(10万円) 下4桁 0752 1908 2265 4199 4440  
 2等(5万円) 下3桁 008 954  
 3等(1万円) 下2桁 75 99



【左から、南理事長、井垣専務、渡辺主任、望月さん】

## コロナ禍を乗り切るために!

1月19日、甲府市出身で(株)ノウハウバンクの三科公孝代表を講師に「けんみん信組経営者クラブ」令和2年度第3回経営塾を開催し、三科代表から「コロナ禍を乗り切るマーケティング改革とブランディングの実践」と題して講演と出席者が自分の企業について考えるワークを行いました。

三科代表によると、世の中には良い流れが必ずあり、それを見つけて掴むことが大切である。現在の良い流れは応援消費であり、消費行動を通じて困っている人を手助けする応援消費は、ふるさと納税にも波及して、困っているところへのふるさと納税が増えている状況にある。困っている人に手助けをしたい人が多くいるので、応援消費を取り込んだクラウドファンディングは有力な取り組みである。

また、現在は、「利益の質」が問われる時代となっており、利益の質は利益を生み続ける期間に影響を与える。「利益の量」を求め、ロケット曲線で伸びた会社は、急激に売り上げが落ち、利益の質を求め、良いことをしていくと良い情報が流れ、増えたサポーターが落ち込みを防いでくれる。良いことすなわち貢献と利益は両立するとのこと。

その他に、既存客や競合企業の「不(不満、不足・不快等)」を解消すること、商品力、価格訴求力、サービス力、経験価値力、アクセス力の5つの方法から、自社がどのポジションを狙うかの経営戦略を立てて取り組むことなど、Withコロナ時代の売り上げアップの方策についてワークをしながら学びました。なかでも、「不」の解消については、人間がやることだから、既存のものには必ず「不」があり、万策尽きることはないものと力説されました。



【(株)ノウハウバンク 三科代表】

ブランディングについては、SDGsの取り組みが有効であり、これにより人の流れや商圏を変えることができる可能性があり、強く取り組みを勧められました。

最後に、遅れている、苦しいからこそできることがある。それがリープフロッグ(蛙跳び)につながることで、情報は会社の栄養であり、良い情報を収集することが重要であることを大切なメッセージとしていただきました。

## けんみん信組経営者クラブ 会員募集

けんみん信組経営者クラブでは、新規会員を募集しております。今年度の活動は、(株)ノウハウバンクの三科公孝代表を講師に招いての経営塾(年間5回)及び交流会の開催を予定しております。(年会費1万円)

また、三科代表のサポートによる少人数でのワーク(年間5回)を開催することとし、参加者を募集しています。

(注:新型コロナウイルス感染症の拡大の状況でスケジュールが変更になる場合があります。)

## お誕生日記念品のプレゼント

当組合の預金口座を年金の振込口座に指定されているお客様(予約の方も含む。)に対してお届けしてきましたお誕生日記念品につきましては、本年度より誕生日前にご自宅に郵送するバースデーカードを引換券として、窓口にお持ちいただきお客様にプレゼントをお渡しする方式に変更させていただきました。

お客様にはお手数をおかけしますが、なにとぞご理解賜りますようお願い申し上げます。今年度のプレゼントは、有田焼の蓋つき小鉢です。お好きなものをお選びください。



## 事業再構築補助金の計画策定をお手伝いします!

withコロナの時代に対応するため、新分野の展開等を目指す事業者の方は、一定の要件のもと金融機関等と事業計画を策定し、「事業再構築補助金」を申請することができます。当組合では、事業計画策定のお手伝いをし、新分野展開等に向けた取り組みを支援します。詳細については、営業店または営業担当者にお問い合わせください。

補助対象: 新分野展開や業態転換、事業・業種転換の取組、事業再編等を旨とする、以下の要件をすべて満たす事業者

- ①申請前の直近の6ヶ月間のうち、任意の3カ月の合計売上高が、コロナ以前の同3カ月の合計売上高と比較して10%以上減少
  - ②事業計画を金融機関等と策定し、事業再構築に取り組む
  - ③事業終了後3~5年後で付加価値額(営業利益+人件費+減価償却費)の年平均3.0%以上増加の達成を見込む事業計画を策定
- 補助額: 100万円~6,000万円 補助率2/3

本誌のバックナンバーが  
ご覧になれます

